

淡路三原高校「Sagasプロジェクト」



発行所
兵庫県南あわじ市
兵庫県立
淡路三原高等学校
同窓会
印刷所 松栄印刷

住所の変更が
あった場合は本
部へご連絡下
さい。

令和3年3月23日に締結された、淡路三原高校、南あわじ市、淡路景観園芸学校、国立淡路青少年交流の家による「南あわじ市の地域創生にかかる包括連携協定」に基づき、より活動の幅を広げた「総合的な探究の時間」がスタートして2年目になります。今年度からは、「Sagasプロジェクト」として3年間にわたって探究活動に取り組んでいきます。「Sagas」とは、「探す」とスラング語の「Saga(冒険物語)」を掛け合わせたものです。

1年 Sagas I

「問いをさがす」社会を知る、「好き」に気づく

2年 Sagas II

「答えをさがす」探究ゼミで興味関心を深掘りする

3年 Sagas III

「自分をさがす」進路別探究活動を通して自分を追求する

2年生は各類型・コースに分かれて自分の興味を追求します。南あわじ市の全面的バックアップにより、地域や国際的問題を掘り多様な探究活動を実施。ゼミ形式で行われる授業には兵庫県立大学や淡路景観園芸学校の先生方も指導教員として参加されています。昨年度と同様、課題解決に向けた提言を作成し、南あわじ市長へプレゼンテーションを行う予定です。

「Sagasプロジェクト」の一環として、今年度から新たにSagasツアーを実施しました。郊外の研究施設などの訪問、ワークショップを通して、キャリア形成を支援することを目的としています。今年度は、関西、広島、東京の3カ所のツアーを組み、京都大学、大阪公立大学、奈良女子大学、広島大学、マツダ株式会社、経済産業省、早稲田大学、都立白鷗高校などを訪問し、それぞれ充実した1泊2日になりました。同窓会からも援助しており、参加者が幅広い視野と教養を得て、この経験を将来へ生かしていくことを願っています。



▲Sagasツアー 関西



▲Sagasツアー 東京

ご挨拶

新同窓会長
太田 良一
(三原 二十一回生)



同窓会員の皆様方におかれましては、未だかつて経験したことのない新型コロナウイルス感染症のパンデミック禍と今夏の記録的猛暑を何とか乗り越え、涼しい秋の訪れと共にいよいよお元気にご活躍のことと存じます。平素は、同窓会の活動に對して温かいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年5月20日に開催の令和5年度淡路三原高等学校同窓会(黎明会)定例総会におきまして、図らずも私が会長に選任されました。元々、私は会長の器ではございませんが、役員を始め皆様方のご協力をいただきながら精一杯努めさせていただきます。ご支援の程お願いいたします。前任の池田会長につきましては、平成16年から三原高等学校同窓会長に就かれ、途

中平成19年の三原志知南高等学校の発展の統合を挟み、令和5年5月までの実に19年の長きにわたって同窓会を卓越したリーダーシップにより牽引されました。特に、平成19年の淡路三原高等学校の創立に立ち会われ、平成22年の淡路三原高等学校同窓会設立総会及び令和元年の黎明会(百周年記念式典を立派に挙行されたことに最大限の敬意と深甚なる感謝を申し上げる次第でございます。さて、近年の私たちが取り巻く状況は令和2年当初から起こった新型コロナウイルス感染症のパンデミックや令和4年2月から突如起こったロシアのウクライナ侵攻などによる大きな社会経済不安があり、更に、目まぐるしく進歩するAIなどの先端科学技術の驚異的な発達を受け、好むと好まざるに拘わらず、世界の社会構造の変革が驚異的なスピードで既に始まっております。私たちの日々の生活も大きな変化が余儀なくされておりますが、学校や子どもたちも当然のごとく急激な対応変化を求められているものと思われま

る、豊かな学校づくりには少くも貢献したいかねばならぬ。このコミュニケーションのムアコン整備、学校案内パンフレットの作成、探究活動研修旅行、国際交流などの諸事業費支援を行うこととしておりますのでご理解をお願いいたします。加えて本年は5年ごとの同窓会役員名簿の発行準備年となっておりますので、会員の皆様方の名簿購入・賛助・広告協賛などの温かいご支援とご協力を切にお願いいたします。

ご挨拶

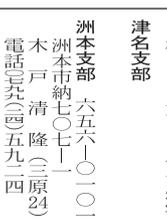
前同窓会長
池田 進
(三原 二十回生)



酷暑の夏も過ぎ、爽やかな秋本番となりました。この度同窓会長を退任致しました。平成16年から19年間務めさせていただきました。その間に学校統合、校舎改築、講義棟新築、校訓、校歌等、いろいろございましたが、大柄な御理解、御指導、御協力のおかげです。支那支部におきまして、東海支部を筆頭に京都支部、滋賀支部、大阪支部、神戸支部等も復活され活発に活動されている事、感謝しております。

い、と生きて来ました。もう一点、校訓の「自強、敬愛、睿智」も好きなことは、愛、優れた知識を持つこと、人を敬い、自分自身を強くする」と理解し、前向きに生活してゆきたいと感じています。もう一点は、生徒達にです。深く学ばせよ。我が時代は勉学、健全な体力づくり、遊び、友達関係等幅広く自分の社会を拡充、吸収する時であり、自覚に目覚め、人生の方向性を確かめ、邁進していったらいい、と願っています。未来は世界各国それぞれ、自国を主張し、複雑に変化してゆくと思われますので己を見つめ直し、しっかりと生きていって下さい。最後に、長い間お世話になりました。これからも宜しくお願いいたします。皆様様の御多幸、御健勝をお祈り致します。

- 同窓会本部及び支部連絡先
- 本部 六五六一〇四六一
 - 兵庫県南あわじ市市町内三丁目四番
 - 兵庫県立淡路三原高等学校同窓会
 - 電話(三原)六五六一〇四八〇
 - FAX(三原)六五六一〇三三三
 - 郵便振替口座 〇二一五〇一五八五七九
 - 三原支部 六五六一〇四八三
 - 南あわじ市志知中島六二
 - 別所 敬二(三原22)
 - 電話(三原)六五六一〇三七〇
 - 南淡支部 六五六一〇五〇一
 - 南あわじ市福良甲
 - 阿部 員久(三原27)
 - 電話(三原)六五六一〇六五一
 - 西淡支部 六五六一〇六五二
 - 南あわじ市伊加利一八四二
 - 前田 和義(三原24)
 - 電話(三原)六五六一〇六四四
 - 緑支部 六五六一〇一六一
 - 南あわじ市後志支井三三一
 - 橋 大尚(三原37)
 - 津名支部
 - 洲本支部 六五六一〇一〇一
 - 洲本市納七七一
 - 木戸清 隆(三原24)
 - 電話(三原)六五六一〇二四四
 - 神戸支部 六五六一〇〇四六
 - 神戸市中央区港島中町
 - 三二二一六エバグリン
 - 橋田 之宏(三原23)
 - 電話(三原)六五六一〇二四五
 - 大阪支部 五六一〇〇〇一
 - 大阪府摂津市千里丘
 - 阿部 貴久(三原27)
 - 電話(三原)五六一〇八二二
 - 京都滋賀支部
 - 六〇六〇九〇四
 - 京都市左京区松ヶ崎
 - 庄司 俊作(三原23)
 - 東京支部 一〇〇一八二三六
 - 東京都代田区大手町一
 - パピルデザイン・アンダーソン
 - 毛利・友常法律事務所
 - 電話(三原)三三二一〇
 - 奈良支部
 - 東海支部 四六〇一〇二二
 - 名古屋市中区千代田三三
 - 一〇一三三エコーポ
 - 千代田 六〇五
 - 阿部 智彦(三原24)
 - 電話(三原)三三二〇八三



Thank you

校長 武中 聖子



同窓生の皆様、日頃は本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症も5類相当となり、本校の教育活動はほぼ平常時に近い状態がスタートするようになってきました。

5月2日に行われました創立記念式典においても全校生徒が一堂に会しての開催となり、記念講演として三原高校17回生山崎大樹様に講演いただきました。山崎様には「千鳥の恩返し」と題し、自身の人生体験を振り返り、今に生きる本校生に穏やかに語りかけていただきました。また、人形浄瑠璃の発展にかけるとも語りかけていただきました。

き生徒たちにとって良い学びの機会になったと感じております。この講演を通じて、山崎様をはじめ同窓生の皆様には、淡路三原高校との縁を大切にしていきたいと考えています。また、心強く感じています。また、5月20日、本校黎明館において4年ぶりに同窓会定期総会が対面で開催され、初めとして本校に着任以来、私としての総会出席ということで役員、理事、会員の皆様による「学校の様子などお知らせ」や「お目にかかること」ができたこと嬉しく思います。さて、本校に教育活動に取組み、積極的に教育活動に取り組むこととして、これまでの行事等をブラッシュアップし、新たな活動に取り組もうと折しも県立学校の魅力・特色づくりを推進する県の方針により令和7年度入学生から普通科コースを普通科新学科もしくは普通科特色類型に改編することとなり

ました。本校では、サイエンスコースの学びを発展させ学際領域に関する学科として改編して、新学号を進めております。新学号では、探究活動を通じて教科横断的な学びや、大学や国際機関、研究機関等と連携し、複合的な最先端の学びを取り入れ、課題解決に向けて行動する力を育成していきたいと考えています。

その下準備として、探究活動と広報活動を企画・立案するキャリア創造部を新設し、総合的な探究の時間の内容を再編、また生徒募集に係る広報活動の充実に取り組みしてまいります。また、活用を図るとともに南あわじ市との連携を進めながら「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進することです。主体的・対話的で深い学びの実現に向けてまいります。

淡路三原高校同窓会のホームページ
<https://awajimihara-dosokai.jimdo.com>
アドレスが変わりました。

淡路三原高校のホームページからもアクセスできます。
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~awajimihara-hs/>

支部だより

東京支部

支部長 博之

東京支部(ゆづるは会)は、新型コロナウイルスのため、過去3年間は活動を自粛してまいりましたが、4年ぶりにゆづるは会東京支部総会・懇親会を、淡路三原高校の校長先生、同窓会会長をお迎えして、令和5年9月16日(土曜日)正午から午後2時までアルカディア市ヶ谷(私学会館)で行う予定をしています。

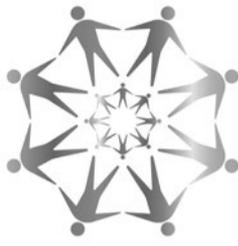
故郷淡路島の発展や母校の活躍の様子、皆様方の近況を話題にしながらか、楽しい一時を過ごしたいと思っております。

現在時点で、既に40名を超える方から出席のお返事をいただいておりますので、4年前の人数に近い参加者が見込まれています。

関東地区には、約600名の同窓会員が在籍していますが、高齢の方が多く、若い方は転勤で転居先を把握できない方が増えております。加えて淡路からの進学者が減少しており、会員の減少状態が続いております。最近では、総会・懇親会の御案内は、電子メールで250名程度にお知らせしています。

皆様の知恵と工夫で東京支部の会員が故郷とつながりが持てるような措置を講じていきたいと思っております。関東地区に転居された方や、ゆづるは会東京

支部の活動にご興味をお持ちの方は、私の電子メール hiroyuki@ant-law.comまで、ご連絡ください。今後とも、会員各位のご支援をよろしくお願いたします。



東海支部

支部長 阿部 智彦

東海支部では、ここ2年間見送ってきた第19回同窓会総会・懇親会を11月13日(日)13時より名古屋城近くのKKR名古屋ホテルにて3年振りに開催しました。コロナ禍という厳しい状況の中、開催を熱望する会員の後押しとそれに賛同する会員の協力があった10名の参加者のもとで開催することができました。10名での開催は、第3、8、10回開催時と同じ最少人数でした。特に、今回は平均年齢75歳という高齢者集合での開催となりました。

総会では、式次第に沿って支部長挨拶、会計報告、荒内さんのオカリナ伴奏による校歌の斉唱が行われ、加えて、前年度に実施した

東海支部同窓会の現況調査結果(会員数・名簿、連絡方法等)について簡単な説明も行なわれしました。引続きの懇親会では、ホテル自慢の料理、美酒に舌鼓をうちながら各会員の近況の他、淡路で過ごした高校生時代の思い出話等に花が咲き、参加者にはとても和やかに楽しい一時となりました。

東海支部の現状は、今回の参加者の平均年齢からもわかるように参加者の高齢化がかなり進行していることである。これは、二〇〇一年の第1回開催当初の参加会員以降、その後卒業生会員の参加が非常に少数であることがその理由の一つです。同窓会とは、卒業年度を越えた幅広い年代の会員で構成され、その活動が長く継続されていくことが本来の姿であると思っております。また、そうあつてほしいと期待します。東海地区で活躍されている若い方を含めた幅広い卒業生の方々の参加を頂いて「東海支部同窓会の灯」を継続して行ければと願っています。会員皆様方のご協力をよろしくお願致します。

京都滋賀支部

支部長 庄司 俊作

今年と同窓会をもちたいと目下調整中です。間もなく結論がでますが、この3年間、コロナ禍のなか中止せざるをえませんでした。何とか新たな出発を、と念じているところです。

政府の方針で感染の実数はわかりませんが、相当増えている実感があります。知人に聞くと、本人や知人が感染したりする例は少なくありません。政府や自治体の対応も、いい飲み薬が容易に手に入るようになったこともあつて、国民の間で集団免疫を確立する作戦ではないかと思ったりもします。韓国人や中国人に聞くと、国の対応はいちばんが韓国で、その次が中国、日本はもっとも遅れているといえます。中国では発熱しようにと何しようとして検査をおこない、平気で外出しているとの活況が聞かれています。その結果、いつの間にか感染者の人数が半端でないとのこと。中国の政府等はかつて一転し集団免疫を狙っていることは明らかです。

しかし、日本は温かな国民性を取りえ、中国や韓国みたいな荒っぽい対応をとることはできません。コロナの問題を僕なりにいろいろ調べました。コロナの感染力は依然として強力ですが、病気の威力自体はかなり弱まっているというところがその結論です。これは素人

目にも明らかです。感染後潜伏期間2-5日、発熱しても37.5℃以上熱が上がることは余りなく、すぐ医者にかかり飲み薬を服用すれば2日で熱は下がります。発熱5日後には人に移すこともなくなるという医者もいます。感染力は強いので感染すれば家族の生活がこわされることは事実ですが、かつてのように過度に恐れる必要はなくなつたのではないのでしょうか。

感染対策に十分に気がつけながら、この秋に同窓会をやりたい。これが個人的な判断です。近く幹事会において幹事の皆さんのご意見を伺聴する予定です。

感染対策のポイント
①不運に発熱した方については、発熱後1週間以内であれば欠席していただく、また、1週間以上であれば出席していただく。
②もう一つ、感染後発熱までの約2-5日間の潜伏期間への対応です。この点は幹事の皆さんの知恵を頼りにします。

また個人的になりませんが「同窓会報」を興味深く拝読しています。とくに「活躍する同窓生」の記事は「淡路島が変わる」ことをうかがわせて、参考になります。編集者の見識に敬意を表します。高校の入学者数だけが全てではありません。今後ともこの調子でよろしく

5月下旬に梅雨入り宣言がされた二〇二三年本年も異常気象が各地でみられます。7月7日は天の川にちなんででしょうか?川の日だそうですね。そんな日に同窓会原稿に挑戦しています。

大阪支部

支部長 阿部 賞久

コロナウイルス感染拡大の影響で支部総会を開けず、残念な思いをしています。今年こそは11月頃に開催できるように努めます。現在京都滋賀支部、神戸支部の役員の方々と連絡をとりながら、できれば三支部合同の総会が開催できればと思っております。

母校淡路三原高等学校の様子を気にしながら、新聞での報道で全国高校野球選手権兵庫大会が7月1日から始まっています。二〇二一年大会は5回戦まで勝ち進みましたが、明石球場まで応援に行きました。残念ながら滝川

第二高校に負けました。懸命な姿に感動しました。今年もどの部活動も3年生最後、高校生活での最後の闘いで最高の成績をあげ、素晴らしい思い出をつくってほしいと、祈るばかりです。

し、残念ながら高齢化によりこの種の活動から離れた方もおられます。

その意味では、一日も早く合同支部総会を立ち上げ、コロナ禍を乗り越えられた皆さんと連絡を取り合いたいと思っております。まだ具体的な準備にまでは至っていませんが、神戸支部としても4年ぶりの開催となり、支部役員とも長い間会えていないので、一日も早く当時の気力を蘇らせ、開催に向けて一丸となつて取り組みたいと思っております。

この支部だよりを目にした兵庫県在住・在勤の方で、神戸支部から案内を受けたことがない、神戸支部があることも知らなかったという方がおられましたら、神戸支部のホームページにご連絡ください。トップページのメニューで「お問い合わせ」を選び、これをクリックすれば投稿可能です。「淡路三原神戸支部」で検索すれば出てきますが、アドレスは次の通りです。

https://awajihara-dosokai-kobe.jimdofree.com/

淡路三原高校14回卒業生の皆様より、卒業記念品として庭園灯を8基寄贈していただきました。登下校時などで、校内の暗かった道が明るくなり、生徒たちの安全に役立っています。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

淡路三原高校14回卒業生の皆様より、卒業記念品として庭園灯を8基寄贈していただきました。登下校時などで、校内の暗かった道が明るくなり、生徒たちの安全に役立っています。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

母校職員異動

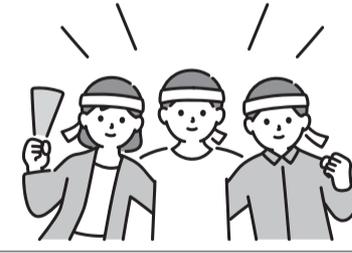
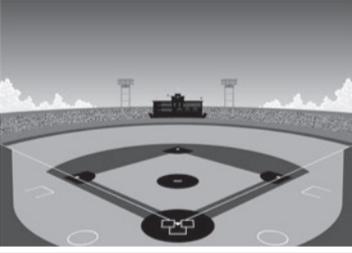
離任された先生	着任された先生
教頭 大塚 剛啓	教頭 斎藤 司
明石清水高校へ	津名高校より
地歴公民 中尾 宜郁	数学 木田 巨人
淡路三原高校へ	琴ノ浦高校より
数学 宮下 重則	英語 水池 真愛子
ご退職	滋賀県立高島高校より
英語 岩木 寛子	国語 鈴木 菜月
洲本高校へ	新採用
国語 吉門 歩実	数学 岡本 恵太
錦城高校へ	新採用
数学 須方 栄太	
山崎高校へ	
実習助手 馬部 敏子	
ご退職	

三原高校27回生による寄付金

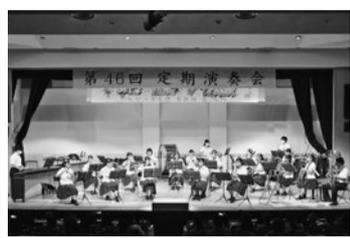
三原高校27回生の同窓会の精算に伴う残金198,376円を寄付していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

十四回生卒業記念品紹介

淡路三原高校14回卒業生の皆様より、卒業記念品として庭園灯を8基寄贈していただきました。登下校時などで、校内の暗かった道が明るくなり、生徒たちの安全に役立っています。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



部活動紹介



吹奏楽部

部員数:31名/1年:12名・2年:8名・3年:11名



放送部

部員数:6名/1年:4名・2年:2名



メディア総合部

部員数:23名/1年:8名・2年:11名・3年:4名



ボランティア同好会

部員数:37名/1年:19名・2年:3名・3年:15名



食物部

部員数:46名/1年:13名・2年:28名・3年:5名



書道部

部員数:11名/1年:3名・2年:4名・3年:4名



自然科学部

部員数:16名/1年:3名・2年:9名・3年:4名



音楽部

部員数:5名/2年:1名・3年:4名



美術部

部員数:13名/1年:6名・2年:4名・3年:3名



英語部

部員数:1名/3年:1名



ダンス部

部員数:24名/1年:8名・2年:11名・3年:5名



郷土部

部員数:17名/1年:8名・2年:3名・3年:6名



茶華道部

茶道部 部員数:3名/2年:3名
華道部 部員数:4名/1年:3名・3年:1名



卓球部

部員数:19名/1年:4名・2年:5名・3年:10名



陸上競技部

部員数:46名/1年:17名・2年:19名・3年:10名



和太鼓部

部員数:4名/2年:2名・3年:2名



ソフトボール部

部員数:12名/1年:8名・3年:4名



男子バスケットボール部

部員数:27名/1年:7名・2年:10名・3年:10名



女子バスケットボール部

部員数:17名/1年:6名・2年:6名・3年:5名



サッカー部

部員数:48名/1年:21名・2年:8名・3年:19名



男子ソフトテニス部

部員数:29名/1年:8名・2年:11名・3年:10名



女子ソフトテニス部

部員数:21名/1年:8名・2年:4名・3年:9名



男子バレーボール部

部員数:28名/1年:10名・2年:13名・3年:5名



女子バレーボール部

部員数:13名/1年:3名・2年:3名・3年:7名



野球部

部員数:32名/1年:7名・2年:15名・3年:10名



柔道部

部員数:7名/1年:2名・2年:5名



剣道部

部員数:10名/1年:2名・2年:5名・3年:3名



水泳部

部員数:3名/1年:1名・2年:1名・3年:1名

第56回近畿高等学校
ユース陸上競技
対校選手権大会
(令和5年9月15日~17日予定)
男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

女子やり投げ 田中 菜月
陸上部
第76回全国高等学校
陸上競技対校選手権大会
近畿地区予選会
女子ハンマー投げ 堀 愛那

男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

【近畿大会】
水泳部
第77回近畿高等学校
選手権水泳競技大会
男子100m背泳ぎ 出場 津田 琉生
男子200m背泳ぎ 出場 津田 琉生
第7回近畿高等学校
新人水泳競技大会
(令和5年10月7日~8日予定)
男子100m背泳ぎ 出場 津田 琉生

【県大会】
水泳部
第76回兵庫県高等学校
選手権水泳競技大会
男子100m背泳ぎ 5位 津田 琉生
男子200m背泳ぎ 4位 津田 琉生
第66回兵庫県高等学校
ジュニア選手権
水泳競技大会
男子100m背泳ぎ 4位 津田 琉生

男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

男子1年やり投げ 田村 權生
女子1年棒高跳び 島田 侑奈
女子2年ハンマー投げ 藤井 佳菜
女子2年棒高跳び 輪 美咲
女子2年やり投げ 田中 菜月
柏木 瑞希

熱戦

新型コロナウイルス感染症の影響もなくなりつつある現状の中、体育部も文化部も大活躍しています。
水泳部 一年・津田 琉生くん、陸上部 三年・堀 愛那さん、二年・田中 菜月さんが、それぞれ近畿大会に出場しました。
水泳部 一年・津田 琉生くん、陸上部 一年・田村 權生くん、島田 侑奈さん、陸上部 二年・藤井 佳菜さん、輪 美咲さん、田中 菜月さん、柏木 瑞希さんが、近畿大会出場を決めました。